

「GX リーグ基本構想」への賛同について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）は、経済産業省が公表した「GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ（※）基本構想」への賛同を表明しました。

〈みずほ〉は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて当社グループの温室効果ガス排出量削減に取り組むとともに、エンゲージメント（建設的な対話）を起点とした、お客さまの課題やニーズの深い理解をもとに、脱炭素社会への移行（トランジション）に向けたお客さまの取り組みを金融・非金融両面から支援しています。

このような〈みずほ〉の取り組みは、2050年カーボンニュートラル実現に向けた対応を成長の機会として捉え、産業競争力を高めていくこと、そして、そのために、カーボンニュートラルにいち早く移行するための挑戦を行い、国際ビジネスで勝てるような「企業群」が、自ら以外のステークホルダーも含めた経済社会システム全体の変革を牽引していくこと、というGXリーグ基本構想の趣旨と合致しており、今般、GXリーグ基本構想へと賛同することといたしました。

〈みずほ〉は、総合金融グループとしての知見を活かし、環境ファイナンス・トランジションファイナンス等による資金調達支援をはじめ、脱炭素化に向けた事業の強化・転換に資する助言やソリューション提供に積極的に取り組むことを通じ、2050年の脱炭素社会の実現や気候変動に対して強靱な社会の構築に貢献していきます。

※ GX（グリーントランスフォーメーション）リーグ：

GXに積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金でGXに向けた挑戦を行うプレイヤーと共に、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場

以 上